

NOMA行政管理講座開催(ご案内)

文化行政でひも解くシティプロモーション戦略

～地域文化×シティプロモーションが紡ぎ出す意欲向上のための仕掛け術～

<令和8年1月28日(水)・29日(木)>

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

本会事業活動には、平素より格別のご支援・ご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

人口減少が進む中で、自治体に求められているシティプロモーションは、単なる観光誘致や情報発信にとどまりません。住民自身が地域に誇りと愛着を持ち、ここに暮らし続けたいと思える基盤をつくること、持続可能な地域づくりの鍵となります。特に文化行政は地域固有の歴史・芸術・生活文化であり、住民と共有し誇りの源泉を育むことで、人口減少時代の「流出を防ぎ、流入を促す」戦略に直結します。

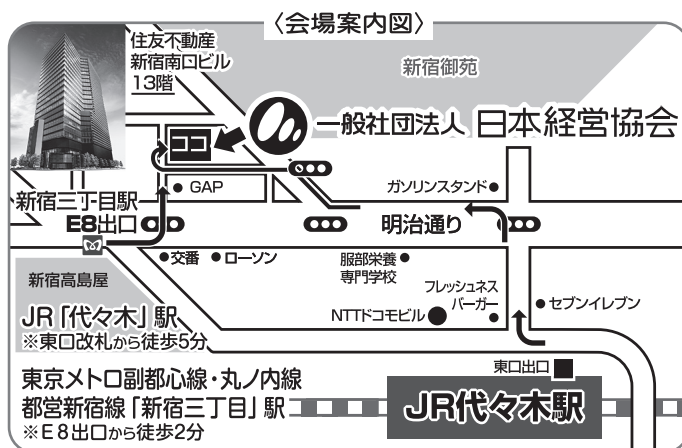
本講座では、住民参画型の文化政策で実績を重ねてきた中本正樹氏を講師に迎え、シティプロモーションの戦略策定・推進のキーとなるステークホルダーの「意欲向上の施策」について、事例を交えてわかりやすく解説し、自団体の文化資源の再確認や地域ブランディング、シビックプライドの醸成等、人口減少に対応するための戦略構築手法を習得します。

公務ご多用の折とは存じますが、この機会に関係各位のご参加をおすすめ申し上げます。

敬 具

記

(12:30から受付)
日 時：令和8年1月28日(水) 13:00～17:00
1月29日(木) 10:00～16:00
講 師：早稲田大学デモクラシー創造研究所招聘研究員
(公社)全国公立文化施設協会コーディネーター
なかもと まさき
中本 正樹氏
事例発表：福知山市役所市長公室 秘書広報課
うつのみや もえ
宇都宮 萌氏
参加方法：[会場参加] 日本経営協会内専用教室
(東京都渋谷区千駄ヶ谷5-31-11
住友不動産新宿南口ビル13階)
[オンライン参加] ZoomによるLive配信
参 加 料：会員(1名) 36,300円(税込)
(負担金) 一般(1名) 39,600円(税込)



申込方法：本会ホームページから講座名を検索していただき、お申込みください。
※令和6年度より、FAXでのお申込みは廃止いたしました。
・講座開催日の約1か月前より順次、参加券および請求書をご連絡担当者宛にお送りいたします。
・開催3営業日前までに参加券が届かない場合は、お手数ですがご連絡ください。
・お申込みは5営業日前までお願いいたします。
・定員になり次第締め切らせていただきます。受付状況は、本会ホームページからご確認いただけます。
キャンセル：お申込み後、キャンセルされる場合は必ず事前にご連絡下さい。
会場参加の場合、開催日の3営業日前～前日のキャンセルは参加料の30%、開催当日のキャンセル・ご欠席は100%をキャンセル料として申し受けます。オンライン参加の場合は、開催日の5営業日前～当日のキャンセルは100%をキャンセル料として申し受けます。
その他：参加者が少数の場合、天災、その他の不可抗力の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。
〇オンライン参加での留意事項
・オンライン参加の場合、セミナー実施3営業日前を目途に、ZOOM ID等をメールにてお知らせいたします。
・お申込みをいただいた参加者のみご受講をお願いします。お申込みをいただいていない方の配信閲覧は堅くお断りいたします。

お申込み
お問合せ先



一般社団法人 日本経営協会

(お問合せは平日の月曜日～金曜日の9:15～17:15にお願いいたします)

本部事務局 企画研修グループ

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-31-11

TEL(03)6632-7139

E-mail: tks@noma.or.jp

URL <http://www.noma.or.jp>

▶プログラム◀

1. 地域文化とシティプロモーションの新たな視点（意欲向上の仕掛け）

- (1)意欲向上の重要性
- (2)全国に見る新たな潮流と実践事例
- (3)地域文化がもたらす価値と可能性

4. 【事例発表】京都府福知山市の取組事例に学ぶ

- ・地域文化を生かした仕掛けの事例
福知山市役所 市長公室 秘書広報課
宇都宮 萌 氏

2. 茨城県小美玉市における文化施設と地域参画の実践知を学ぶ

- (1)文化施設の変遷と社会的役割、他分野への波及
- (2)四季文化館みの～れの挑戦
～対話の文化・住民参加のはしご・プロジェクトマネジメント～

5. 【経験者同士の対話】地域文化×シティプロモーションの可能性

- ・登壇者2名を中心に多角的に考察し、より深い実践的アプローチ手法を探る
※自組織への取り入れ方等、参加者もご自由にご発言いただけます。

3. 【ケーススタディ】戦略編

- ・地域住民やクリエイターと協働するための戦略設計
- ・意欲向上のための仕掛け

6. 【ケーススタディ】行動促進編

- ・地域で実践するための行動設計
- ・自団体で取り組む際の手順と注意点、参画促進を検討する

講師紹介

なかもと まさき 早稲田大学デモクラシー創造研究所招聘研究員
中本 正樹氏 (公社)全国公立文化施設協会コーディネーター

Nakamasagas 代表、元茨城県小美玉市職員。小美玉市に伝わる「対話の文化」を用いて、徹底した住民参画により、住民の、住民による、住民のための文化ホール「四季文化館みの～れ」の立ち上げ、成長に尽力。事業費は10分の1に減少する中、260人の参画住民が年間14プロジェクトを主体的に企画運営するみの～れに育て上げた。また旧隣町の文化ホール改革にも着手し、14.7%の大ホール稼働率を78.0%に改善。通算16年間文化行政を担当。

市長公室では、住民視点による体験の鎖をつなぐ「体験鎖設計」手法を用いて政策調整を4年担当。企画部門ではシティプロモーション担当として「ダイヤモンドシティ小美玉 ～みつける。みがく。光をあてる～」とブランディング。酪農のまち小美玉市の強みを活かした「第1回全国ヨーグルトサミット in 小美玉(2018年)」を企画運営。26年間の勤務の中でまちに本気になる人を増やし、チャレンジする人を応援するまちづくりを推進。現在は8つの顔をもつマルチプレイヤーとして全国で活動中。

※当日は最新の情報を反映する等、予告なく一部内容を変更する場合がございます。予めご了承ください。

※令和6年度より、FAXでのお申込は廃止いたしました。
下記URLよりお申込みください。

<https://www.noma.or.jp/seminar/tabid/138/Default.aspx>

NOMA 講座

検索

NOMA
NIPPON OMNI-MANAGEMENT ASSOCIATION